

じしん 地震

じぶん 自分の いる場所 によって、からだ 体の 安全を まも ほうほう 守る方法は かわります。
どのように すればよいか かくにん 確認してみましょう。



じしん 地震の ときは からだ あたま まも
体と 頭を 守って ください。
そして、あんぜん ばしょ に
安全な 場所に 逃げます。

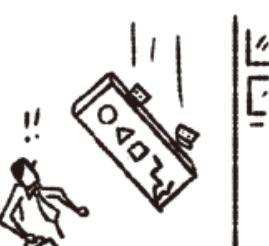
① 建物の中に入っているとき

- ・テーブルや 机の下に 入って ください。ひゆれと火は 摆れが 止まってからけ 消して ください。



② 外にいるとき

- ・上から 物が 落ちて きます。
- ・ブロックの塀や 自動販売機など 倒れやすい 物の 近くも 危険です。



③ 車に乗っているとき

- ・車を ゆっくり みちの ひだりがわ と えんじんを 切ります。
- ・車を 置いて 逃げる ときは ドアに 鍵を かけず、車の 鍵を 付けたままに してください。



④ エレベーターに乗っているとき

- ・エレベーターの ボタンを 全部 押してください。
- ・ドアが 開いたら すぐに 降りて ください
- ・逃げるときは 階段を 使って ください



⑤ 海の近くにいるとき

- ・津波のときは、できるだけ 高いところに 逃げて ください。
- ・高い じょうぶな 建物(3階以上)に 逃げて ください。



一防災情報を探るー

- ・災害の情報や 逃げる場所を 知ることができます。(大阪防災アプリ)

ダウンロードは、こちら→

